

# 道標ない旅269

“269”とは南郷中の全校生徒数です

平成30年10月11日(第19号)

校長 益田 孝彦 875-9494

◆◆ 後期が始まりました。生徒の皆さんに内面の一層の成長を期待する旨伝えました。 ◆◆  
…以下、始業式の挨拶の内容です。…

終業式で、皆さんが行事や伝統の継承という点で見事だったことはお伝えしました。後期は、どんな目当てを立てたのでしょうか。私は、人としての内面が一層の成長を遂げる後期であってほしいと願います。

皆さんは、前期の生徒会決議で、南郷中学校をいじめのない学校にすることを決議しました。校長として私は皆さんのこの決議に大変注目していました。

この頃よく目にするはやりの番組「スカッとTV」とは、大人になってまで、いじめ体質が抜けきれず、いじめを続ける大人が、成敗されるお話ですよね。言ってみれば、大人の世界でもいじめはゼロではないことを伝えてくれています。大切なのは、小学校時代にはありがちないじめの構図も、中学・高校と皆さんが大人になる過程で、その功罪を学んで、自分の人生の経験値として、いじめから距離を置いて、いじめ体質を克服していける人が増えていくことです。ある程度の大人になれば、みんな同じような判断基準でスカッと見抜けるようになるのです。この例から逸脱してしまった気づけない中高生が引き起こす「いじめ問題」は、人が亡くなるなどの大変残念で気の毒な結果を迎え、被害者家族の怒りや悲しみや、世間の目から逃れられず、当然加害者も無傷で入れられるわけはありません。そんな事態が生徒会決議をした皆さんが引き起こすとは考えにくいですが、いじめの芽は根絶出来ているのでしょうか。いじめは受け取る側の感じ方や我慢強さで、全く違う結末を迎える特性があります。この程度のからかいならいじめにならないだろうと、甘えるのではなく、いじめの体質を自分から無くしていく内面の成長を皆さんに等しく期待します。



さて、各学年の皆さんにも短くお話をしたいと思います。まず、1年生ですが南郷中の1年間を把握して、4月に入学してくる後輩をリードできるような様々な活動に全力で取り組んでほしいと思います。2年生は、いよいよ3年生から様々なことが、バトンタッチされ学校の中核として頑張る時が始まります。自覚を持ち、リーダーシップを発揮し、良い学年を作ってください。3年生は、将来の進路選択においては、夢と希望と強い意志を持って壁を乗り越えていく後期にしてください。また最上級生として1・2年生の最高のお手本となってほしいと思います。そして素晴らしい卒業式を迎えましょう。すべての学年の皆さんが一日一日を大切に過ごし、来年の3月に向けて有終の美を飾ることができるよう頑張りましょう。期待しています。

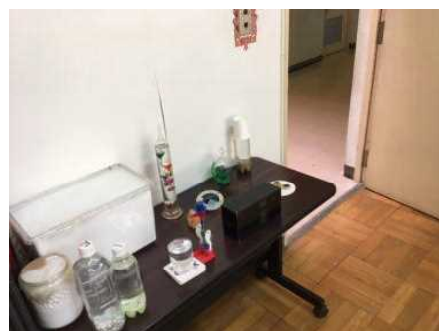
(イラストは、<https://illust-imt.jp/archives/003738.smpl.png>)

◆◆ 秋休み中にも、生徒は大活躍しています。 ◆◆

- ・10月6日 第52回神奈川県中学校総合体育大会 第71回神奈川県中学校陸上競技大会  
男子共通3000m 第4位
- ・10月6日 高円宮杯第70回全日本中学校英語弁論大会神奈川県大会  
第4位  
関東甲信越大会11/28に神奈川県代表として出場
- ・10月7日 第64回三浦市総合体育大会卓球の部 中学男子シングルス  
優勝 準優勝
- ・10月8日 返子葉山中学校新人大会バレーボール女子  
優勝 南郷中学校

◆◆ もし良かったら、入り口から覗いてみてください。 ◆◆

文化祭が終わってしばらく立ちましたが、校長室に理科的なものを置いてみました。縁遠くなりがちな校長室ですが、入り口が開いていて、私が校長室にいるときには、遠慮無く声をかけてください。展示物について説明したり、考えてもらったりしますよ。来室お待ちしております。



◆◆ 生徒会総務のメンバーが1年間の総括挨拶をしました。3年生の内容を紹介します、 ◆◆

**(3 C) 生徒会副会長**

私は2年間総務を務めてみて多くのことを学びました。中でも、仲間の大切さと準備の重要さは特に印象に残っています。仲間の大切さは、活動していると1人ではできないことが多くありました。そこで総務のメンバーと協力することが大切だと感じました。準備の重要さは行事をする上で当たり前のことですが、後夜祭やスポーツ大会の準備でかなり大変だったところもあったので、前々から準備するということが重要だと実感しました。

総務の活動で1つでも「楽しかった」「役に立った」ことがあれば嬉しいです。この総務でやってきた経験を他のことに生かすことができればいいです。2年間ありがとうございました。

**(3 A)**

私は1年間組閣という形で総務役員をやらせていただき、とても貴重な経験をする事ができました。総務をやり始める前、選挙に出て落ちてしまい、全校の皆さんにどうしたら信頼してもらえるかを1から考え直し、やり直そうとしました。しかし今までのことを数ヶ月で直すことができず、先生方に組閣で総務へ入れていただいた後も、今までの悪いところが続いて、いろいろな人に迷惑をかけてしまいました。

しかし今、1年間の総務が終わろうとしている時、人との信頼関係の大切さであったり、信じてもらうことの大切さや、嬉しさ、などがとてもわかった気がします。総務を通じて色々な人にお世話になったことなどは、これからも大切にして将来に生かしていきたいと思います。

1年間人として成長させてくださった周りのみなさんとその環境作ってくださった先生方にはとても感謝しています。1年間本当にありがとうございました。

**(3 B) 生徒会副会長**

私は2年間総務をやりましたが、特に今年の総務では、自分自身大きく成長したと思う部分がたくさんあります。私自身の今年の総務の目標は「去年の反省で、マイナスだった事はプラスに変え、プラスだったことの事は伸ばす」ということでした。そして去年の自分自身の反省をして、“自分の意見を言えない”ということがありました。先輩方に頼ってしまい、言われたままに仕事をするということが多くあり、その分今年は私たちが引っ張っていかなくてはいけないということで、最初は、緊張していました。ですが、今年は積極的に自分の意見を言ったり、ときには総務の中心として動くこともありました。その中で、自分の発した言葉で、何か物事が動くこともよくあり、今年は自分の言葉の重みを感じることができました。総務全体としては、後夜祭で見てもらった通り、先輩、後輩という壁を越え、みんな仲良く楽しく仕事をする事ができました。時には全員が険しい顔をして、暗い雰囲気の中で活動している時もありましたが、その分みんなでその仕事が終わったとき、笑顔で「お疲れ」と言えるように、真剣に責任を持って一人一人が仕事をしていました。2年間総務でつけた力に自信を持ち、これからも生かしていきたいと思います。一緒に仕事をしてきた総務のみんな、そして総務の活動にご協力くださった全校のみなさん、先生方、2年間本当にありがとうございました。

**(3 B) 生徒会長**

皆さんは、「一步前進」することができましたか？ 一步前進するのは簡単なように見えて、難しいこともあると思います。例えば、目の前に大きな壁があったら、たったの一步でも前に進むのは難しいでしょう。しかし私は、1人ではこえられない壁も、協力し合えば乗り越えられると思います。これまで総務が行ってきたことも、総務だけでは決して進めることができなかったと思います。皆さんが協力してくださったおかげで、様々なことを進めていくことができました。ここにいる全員で、協力して壁を乗り越えたから、「より良い南郷中」へ、一步前進することができたと思います。生徒会スローガンである「一步前進」は、協力がなくてはなしとげられません。これからも、協力してより良い南郷中を目指していきましょう。また、校歌を大きな声で歌うというのも、より良い南郷中を作っていく上で、必要なことだと思います。このあとの校歌、全校で協力して、団結して大きな声で歌いましょう。1年間ありがとうございました。

紙面の都合で、2年生総務3名の感想を割愛しましたが、3名とも良い経験をしたことを全校生徒に伝えていました。改めて総務の皆さん、1年間ありがとうございました。拍手を送ります。

そして、本日11日、生徒会新役員選挙が公示されました。生徒会長1名・副会長1名・総務役員2名の計4名を決定します。立候補には2名の推薦人が必要です。立候補者の受付は17日まで。選挙後には、副会長・総務役員が男女同数となるよう組閣による役員決定があります。次の南郷中を担う心意気あふれた候補者が出てくることを楽しみに、選挙を見守りたいと思います。